

【本件リリース先】

文部科学記者会、科学記者会、
広島大学関係報道機関



広島大学

NEWS RELEASE

広島大学広報室
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL : 082-424-4383 FAX : 082-424-6040
E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

令和6年10月10日

記者説明会（10月17日11時・霞キャンパス）のご案内

中四国地方で初、心房細動患者にパルスフィールドアブレーション実施

情報提供

広島大学病院は2024年9月19日、お二人の心房細動患者さんにパルスフィールドアブレーションを、中四国地方で初めて行いました。経過も順調です。

パルスフィールドは、パルス電圧を利用した電場（パルスフィールド）を用いて細胞を働かなくさせ、電気信号が伝わらないようにする治療法です。①熱を用いない②ターゲットとなる心筋のみに細胞死を引き起こせることから組織の炎症が軽減され、心臓周囲の臓器への影響が非常に少ないことが特徴です。この方法で心房細動を治療すると、合併症リスクが低減でき、また手技時間も短縮されるので、患者さんへの負担も少ないことが特徴です。

このたび、下記のとおり記者説明会を行いますので、ご多忙とは存じますがぜひご出席いただきますようご案内いたします。

記

日時：10月17日（木）11時～12時

場所：広島大学病院臨床管理棟3階 大会議室（広島市南区霞1-2-3）

出席者：広島大学病院循環器内科 中野由紀子教授

心房細動は加齢とともに増える不整脈で、高齢化社会でますます増加しています。心房細動になると脳卒中のリスクが5倍、心不全のリスクが5倍、認知症のリスクが2倍程度増加すると言われています。

心房細動が、アブレーション（拡大肺動脈隔離法）で治療可能となり、多くの症例がアブレーション治療を受けるようになりました。アブレーションのエネルギーは長く高周波を用いてきました。その後、クライオバルーンやレーザーバルーンなどバルーンテクノロジーも使用できるようになりましたが、今回高周波に匹敵、あるいは代わるような初めてのエネルギーが使用できるようになりました。

【お問い合わせ先】

大学院医系科学研究科 循環器内科学

Tel : 082-257-1543 FAX : 082-257-1569

E-mail : nakanoy@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）



【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学 広報室 行

記者説明会（10月17日（木）11時00分開始・霞キャンパス）のご案内

中四国地方で初、心房細動患者にパルスフィールドアブレーション実施

日 時：令和6年10月17日（木）11時00分～12時00分

場 所：広島大学霞キャンパス 臨床管理棟3F 大会議室

☐ ご出席(会場での参加)

☐ ご欠席

貴社名：_____

部署名：_____

ご芳名：_____

電話番号：_____

メールアドレス：_____

※ 誠に恐れ入りますが、取材いただける場合には、上記にご記入頂き、
10月16日（水）正午までにご連絡ください。